

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
多古町	西古内地区（西古内）	令和3年3月24日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	49.8 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	35.7 ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	27.9 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	17.7 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	4.6 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	21.9 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

この地区の水田はおよそ50年前に1反歩区画での基盤整備がされており、用水は土水路であるため現在では作業効率が非常に悪く、高齢化などにより作付けが出来なくなった水田については、今後借り受けられる農業者がいなくなることが懸念されている。このためこの地区の水田では早急に基盤整備を行う必要がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

地域内の農業については、3名の認定農業者と3名の基本構想水準到達者が担っていく。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針（任意記載事項）

基盤整備への取組方針

農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、西古内地区において水田の大区画化・汎用化等の基盤整備に取り組む。

農地の貸付け等の意向

貸付け等の意向が確認された農地は、231筆、164,459㎡となっている。